

短 歌

思ふまま生きて後悔なかりせば

うらやましけりかくあるべしと

●宮古市 太田屋滋

始まるぞ抗がん剤を前にして

看護師さんの優しい言葉

●戸田市 久米壽彦

道祖神風化進んで泣き笑顔

我は佇み過去に合掌

●朝霞市 林 則雄

この猛暑仕事の持続秘訣あり

冗談話しと駄洒落の連発

●狛江市 根方一吉

接種日や二回目も取れひと安心

当日を待つ準備するなり

●羽村市 中 新一

盆帰りコロナ禍憂ひ帰らぬと

息子の電話寂しき盆に

●長岡市 近藤 博

俳 句

すず虫や風音のごとく盆提灯

●鹿沼市 大貫秀雄

サーファアの入道雲を裏返す

●小山市 原田利江

雨やんで間遠となりぬ稲光

●本庄市 長谷川千鶴子

炎天下集う祈りや核なき世

●草加市 長谷部禎子

聖火台火の綺羅昇る良夜かな

●戸田市 篠崎志津子

秋の山緞帳のごと色かわり

●戸田市 清水久雄

朝まだき狭庭を揺らす油燐

●戸田市 山田武乙

ピンポンに妻の笑顔や夏館

●東京都大田区 小池弘一

就業の朝秋風に送られて

●東京都練馬区 山口昭義

みつ豆や女の愚痴もほどほどに

●立川市 浅見 眞

ただ感謝祝嬉しい喜寿の夏

●平塚市 田中博由

新緑に埋まる木曾路は雨の中

●塩尻市 大家協治

銜して谷間清さやけし閑古鳥

●塩尻市 奥原光夫

梅雨入りや盛り土崩れて救助犬

●塩尻市 小野正平

風鈴の音色七色清清し

●塩尻市 町田まさ子

初採りのずんぐり茄子は妻の作

●可児市 井戸和秋

大夕焼路傍の石も染まりたる

●焼津市 松永文雅

縁側で風鈴ゆれてうで枕

●伊勢市 中西正治

塩っぱさの色になりけり炎もゆ三日

●野洲市 若松能夫